



市長の提案理由説明

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により生じた事故被害対策経費の損害賠償請求について、原子力損害賠償紛争解決センターに和解の仲介を申し立てします。

◎あっせんの申立てについて

条例等

審議した議案の主なものは次のとおりです。

○申立て予定額

2億1千62万7千391円  
及び遅延損害金  
(平成23〜25年度分)

◎組織再編に伴う関係条例の整備に関する条例

地方創生施策の積極的展開を図り、効果的・効率的な業務態勢を整えるため、組織再編を図ります。平成28年4月1日から実施されます。

9月定例会

平成26年度決算を認定  
一般会計補正予算など16議案可決

平成27年9月定例会は、9月3日から9月18日までの16日間の日程で開催されました。市長提出議案は、人事2件、平成26年度各会計決算の認定等2件、条例等7件、平成27年度各会計補正予算5件の計16件でした。

定例会初日、第69号議案及び第70号議案については、委員会付託を省略し表決の結果、全会一致で同意しました。

2日目、第71号議案及び第72号議案の質疑が行われ、決算審査特別委員会に審査が付託されました。

3日目、第73号議案から第84号議案の質疑が行われ、条例2議案は総務産業建設常任委員会に、予算5議案は予算審査特別委員会にそれぞれ審査が付託され、その他の議案は表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

一般質問は、9月16日と17日の2日間で、7名の議員が質問を行いました。

定例会最終日の本会議において、各委員長報告を行った後、表決の結果、いずれも全会一致で、認定、原案のとおり可決しました。

また最終日に、市長提出議案2件が追加提案され、質疑を経て、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

同日、議員提出議案1件が上程され、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

就任のあいさつ



議長  
佐久間 儀郎

副議長  
大町 栄信

市民の皆さまには、日ごろ、市議会に対し、格別なご支援をいただいておりますこと、心より厚く感謝申し上げます。

私も、第46回市議会臨時会において、議長、副議長の要職をつとめさせていただくことになりました。身に余る光栄と同時に責任の重大さに身が引き締まる思いであります。

さて、本市は第五次白石市総合計画の後期にあたり、「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり」による市民総参画のまちづくりを推進しなければなりません。また、「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、白石版人口ビジョンと総合戦略の策定が待たれています。行政だけでなく、共通の幅広い正確な情報をもって、市民の皆さまと一緒に、議会は人口減対策を審議、決定してまいります。

さらに、「議会基本条例」の制定により、市民の皆さまの期待は大きく、この流れを途絶えさせることなく、議会改革を推進してまいります。

市民の皆さまの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。